



日常におけるAI：消費者編

消費者は、すでに人工知能（AI）を活用した幅広いサービスを利用しています。こうしたAIシステムはあまり注目されていないかもしれませんが、日常生活におけるAIシステムの有用性の高さを物語っています。その利用の多くは、個人にとってリスクがほとんどなく、大きなメリットをもたらします。例えば、デジタルファイルの整理や、友人や家族とのコミュニケーションの向上に役立つのです。

中断したところから作業を再開したい？

AIシステムは、ユーザーが最近使用し、もう一度開きたい文書やその他のファイルの特定によく利用されます。こうしたシステムは、類似した場所に保存されている類似ファイルを提示するなど、ファイルの検索や整理にも役立ちます。



添付ファイルを忘れてない？

AIシステムは、電子メールプロバイダーに長年利用されています。ユーザーによる文書の添付漏れを識別し、何か足りないかどうかを尋ねるのです。

あの選手についてもっと知りたい？

AIシステムは、ファンタジースポーツリーグに利用されている従来の分析の改善に活用されています。スポーツ選手やチームに関するデータとニュース記事やその他の情報源を組み合わせることで、これが可能となります。これにより、スポーツファンは知りたい詳細な洞察が得られます。例えば、ゴルフトーナメントでのホールバイホールのスコア予想などです。



ビデオ通話中に雑音が気になる？

大勢の人がいる部屋からあなたがビデオ通話に参加する場合、ビデオ通話プロバイダーは、AIシステムを利用して、通話相手に聞こえる背景雑音の量を低減し、あなたの声が明瞭に届くようにしています。



貯蓄目標を達成するには？

AIシステムは、あなたが自身の支出や予算目標を追跡するのに役立ちます。例えば、あなたの毎月の支出習慣の分析やパーソナライズされた節約の助言をしてくれるのです。

フォームの入力時間を短縮したい？

AIシステムは、過去に入力したフォームに合わせて、商品注文時に届け先住所を自動入力したり、下書きを作成したりすることができます。



今すぐ答えが必要？

AIチャットボットと対話すれば、ウェブサイトや長々としたFAQを最後までスクロールして探さなくても、必要な答えが得られます。チャットボットは、企業の返品条件や店舗所在地一覧といった役立つ情報を消費者に示すようにプログラムできます。

バーチャル背景を使いたい？

AIシステムは、ビデオ通話で人気が高まっているバーチャル背景に利用されています。プロバイダーは、AIシステムを利用して人物の輪郭を認識することで、バーチャル背景を適切な場所に表示し、バーチャル画面全体にわたってユーザーの動きに追従できるようにしています。

